



網の中にはどんな生物がいるかな？おでこをつき合わせて観察

身近な川に住む生物で、環境を学ぶ ～関川で生物教室開催～

8月5日(木)、岩本橋付近の関川で「生物教室」が開催され、荒尾市、南関町、大牟田市の児童46人が参加しました。

参加者は水の色や、透視度を目で確認し、試薬を使って水質を調査しました。その後、自分で捕まえた水生生物を分類し、川の水の環境評価をおこなった結果「不快を感じない水環境」となりました。児童たちは実際に体験することで、環境保全の問題を楽しく学ぶことができました。

荒尾の玄関口・荒尾駅を花で飾ろう ～二小元気会と荒尾駅が駅構内に花植え～

二小元気会環境部会長 浦田昌子さんは「県民体育祭が開催される9月には、市外からのお客さまをたくさん花で迎えたい」と話していました。

8月10日(火)、二小元気会の会員ら10人と米本治久荒尾駅長らが、荒尾駅構内にベコニヤ・ポーチュラカなどの花苗150本を植えました。現在「荒尾駅及び周辺を元気にするまちづくり懇談会」で協議されている駅周辺の活性化策の一環として、地元元気会と荒尾駅が協力して実施されました。



駅の改札を通ってすぐの、人通りの多い場所に植栽した。



◆立ち上がり花壇も県体へ向けた「おもてなし」です！◆

7月20日(火)に市役所に設置された立ち上がり花壇(左写真)が、花でいっぱいです。この花壇は、県体で荒尾を訪れる選手や関係者の皆さんへの歓迎の意味をこめて、一小元気づくり委員会で試作し、二小元気会ははじめ市内の協力団体(花壇前面に掲示されています)が花を植栽しました。県体に向けて各地で花によるおもてなしの準備が始まっています。まもなく県体が開幕。皆さんのご協力、よろしくお願いします！

植えて食べて、エコロジー！ グリーンカーテンのゴーヤをみなさんに！

地球温暖化対策の一環として設置した、ゴーヤと朝顔のグリーンカーテンがすくすくと育ちました。

ゴーヤは一度に4～5本を収穫することができ、合計で30本ほどを市役所総合案内で市民の皆さんに提供することができました。グリーンカーテンは、見た目の涼しさだけでなく、室内に入る日差しを弱める効果があり、今年の猛暑を和らげてくれました。



◀▼初めてのゴーヤは小振り。ゴーヤは同じ時期に植えた朝顔より早く生長した。



地デジの準備、お済みですか？

アナログ放送終了まで、1年を切りました！



アナログ放送は、平成23年7月1日からの放送終了のお知らせ画面などの表示を経て、7月24日正午にすべての放送が終了（完全停波）します。そのため、それまでの間に、地上デジタル放送を視聴するための準備をしないとテレビを見ることができなくなります。

地上デジタル放送を視聴するには、地上デジタル放送対応の受信機とUHFアンテナが必要です。受信機は、新たにデジタルテレビを購入するほか、アナログテレビに地上デジタルテレビ用チューナーを取り付ける方法もあります。

共同アンテナ施設でテレビをご覧の人は、デジタル化のための施設改修が必要です。施設改修の工事には一定の時間を要し、アナログ放送終了が近づくに従い工事が集中するため、手遅れにならないよう早めの対応が重要です。ただし、ビル陰等を原因とする受信障害対策共聴施設でテレビをご覧の人は、受信障害が解消される場合にはご自宅にUHFアンテナを設置することも可能です。

これらの地デジの準備に当たり、「何をすればよいか分からない」という人や「テレビを買ったのにデジタル放送を受信できない」という人には、デジサポ（総務省テレビ受信者支援センター）がお手伝いします。まずは、デジサポにお電話ください。

また、政府はエコポイントによるデジタルテレビの購入支援を行っています。購入期限は本年12月末なので早めにご利用ください。このエコポイントはアンテナ工事にも利用できます。

経済的な理由などで地上デジタル放送に対応できない世帯に対して、簡易チューナーの無償給付などの支援を行っています。左下の記事をご覧ください。また、詳しくは地デジチューナー支援実施センターへお問い合わせください。

一方、BSアナログ放送も平成23年7月24日までに終了しますので、BSデジタル放送へ移行をお願いします。

[問] デジサポ（総務省 テレビ受信者支援センター）<http://digisuppo.jp/>
デジサポ熊本 ☎096-300-8800
総務省 地デジチューナー支援実施センター <http://www.chidejishien.jp/>
☎0570-033840 FAX044-966-8719

◆地上デジタル放送を受信するための簡易なチューナーの無償給付などの支援

総務省では、経済的な理由などで地上デジタル放送に移行することが難しい世帯に、簡易なチューナー（1台）の無償給付などの支援を実施しています。

●**支援の対象** 生活保護世帯や、障がい者非課税世帯などのNHK放送受信料が全額免除となっている世帯

●**支援の内容** 地上デジタル放送を受信するための「簡易なチューナー（1台）」の無償給付と必要に応じたアンテナ改修など、共同受信施設やケーブルテレビの改修経費の支援。

●**支援の申込締切** 12月28日（消印有効）まで

●**注意** 天候不順などの理由で支援が遅れることがあります。支援を希望する人は期限にかかわらずお早めにお申込みください。平成23年度の支援については現在未定です。

[問] 総務省 地デジチューナー支援実施センター
☎0570-033840、FAX044-966-8719 左の番号が繋がらない場合は☎044-969-5425（平日午前9時～午後9時、土日祝日午前9時～午後6時）

◆地デジ受信相談・説明会開催（入場・相談無料） 対象◆ビル陰共聴施設で視聴している地域の皆さん、 ビル管理者、共聴施設管理者

デジタル放送はアナログ放送と比べて受信障害に強く、ビル陰でアナログ放送の受信障害が生じていた場合でも多くの地域で障害なくテレビをご覧になることができます。障害が解消する地域の共聴施設は、大半が平成23年7月に運用を終了し、撤去されます。そのため、各ご家庭では個別に受信アンテナを立てるか、ケーブルテレビなどに加入する方法で、デジタル放送を視聴していただくこととなります。地上デジタル放送に関する正しい知識と情報をお伝えし、デジタル放送の受信をお勧めするとともに技術的なお手伝いを目的とし、地上デジタル放送受信相談会を開催します。

●**相談窓口開設の日程と会場**

9月12日（日）・18日（土）・19日（日）一日各2回
①午前10時30分～12時30分 ②午後2時～4時
全てメディア交流館（研修室B）

●**対象** ビル陰共聴施設でテレビを視聴している地域住民の皆さん、マンション、アパートなどのビルの所有者、および電波障害対策施設（共聴施設）の管理者

[問] デジサポ熊本（総務省 熊本県テレビ受信者支援センター）☎096-312-5615 FAX096-325-6288